

3 維持管理の現状

3.1 下水道の整備状況

(1) 下水排除方式

下水には各家庭や工場などから排出される「汚水」と、降雨による「雨水」があります。この汚水と雨水を同一の管きよで排除する方式を「合流式」と呼びます。もう一つの排除方式は「分流式」と呼ばれるもので、それぞれ専用の管きよ（汚水管、雨水管）で排除します。

小平市では、「合流式」と「分流式（汚水・雨水）」を採用しています。

(2) 下水道施設の整備状況

下水道施設の整備状況は、平成 23 年度末（2011 年度末）現在で、管きよは約 509km（うち合流：約 350km、分流汚水：約 144km、分流雨水：約 15km）となっています。また、マンホールは約 16,800 基、公ますは約 52,500 箇所となっています。

管きよ（合流・分流汚水）の施工年度状況図及び管種状況図を図 3.1、図 3.2に示します。

表 3.1 下水道施設の整備状況

施設	数量	備考
管きよ（合流）	約 350km	
管きよ（分流汚水）	約 144km	
管きよ（分流雨水）	約 15km	
マンホール（蓋含む）	約 16,800 基	
公ます	約 52,500 箇所	
取付管	約 52,500 箇所	
マンホールポンプ	5 箇所	暫定施設

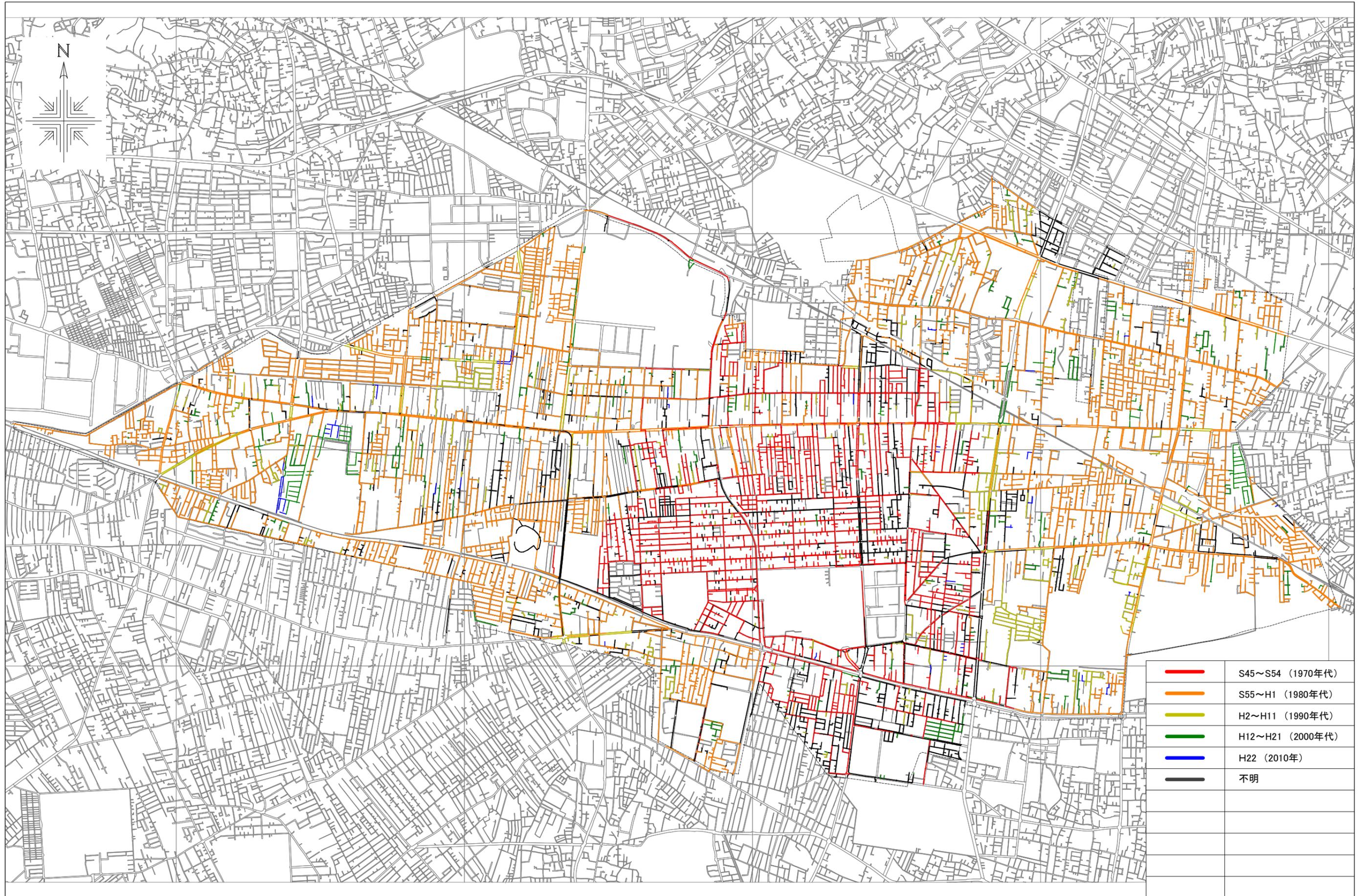


图 3.1 施工年度状况图 (合流·分流污水)

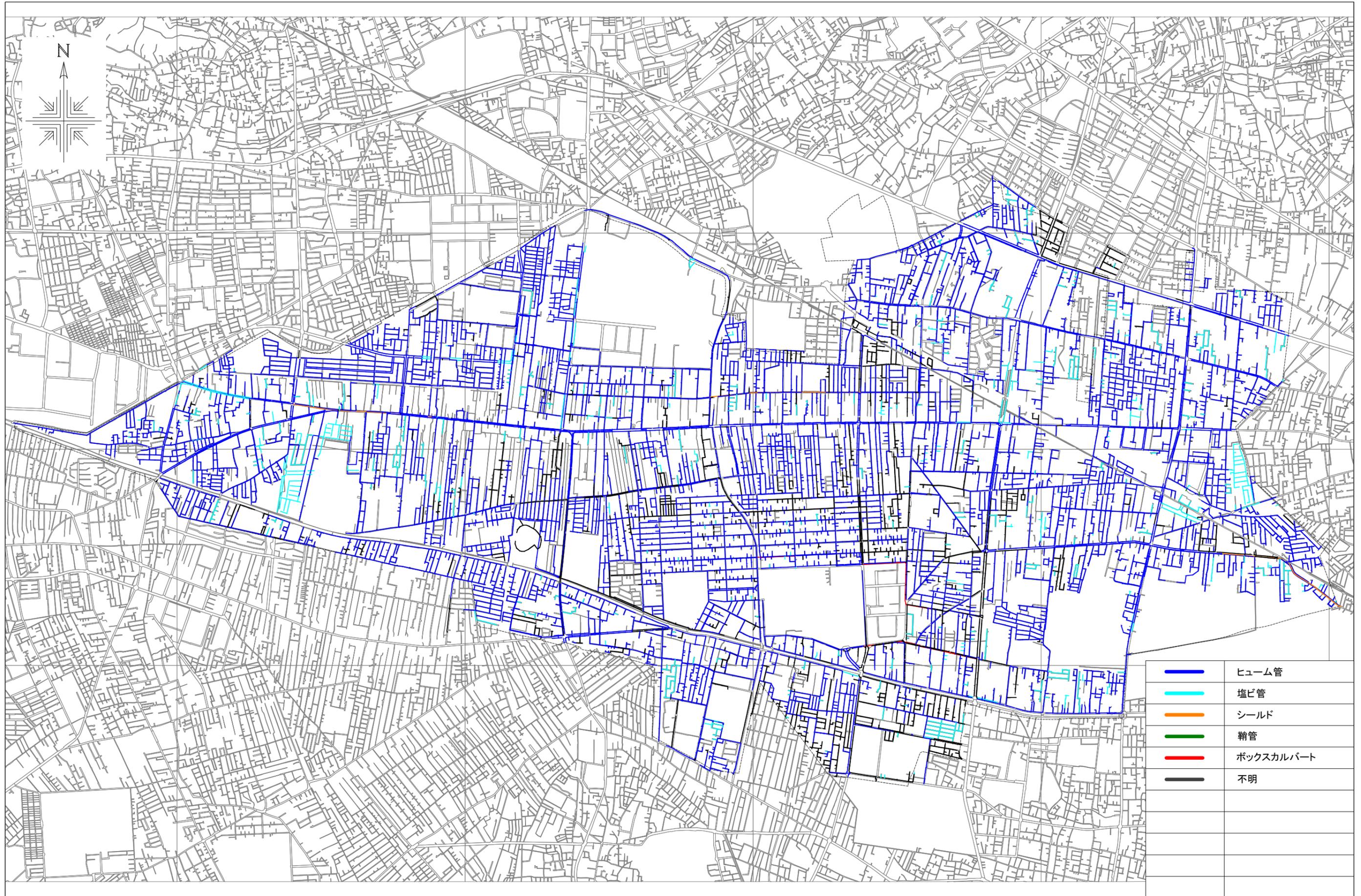


図 3.2 管種状況図（合流・分流汚水）